

## 平成28年度事業報告（案）

自平成28年4月 1日

至平成29年3月31日

### I 概況

平成28年度の我が国経済は、アベノミクスの取組の下、雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調が続きました。しかし、年度前半には海外経済で弱さがみられたほか、国内経済についても、個人消費及び民間設備投資は、所得、収益の伸びと比べ力強さを欠いた状況となりました。最近の経済情勢をみると、景気は、一部に改善の遅れもみられますが、緩やかな回復基調が続いています。

平成29年度の我が国経済は、経済対策などの政策の推進等により、雇用・所得環境が引き続き改善し、経済の好循環が進展する中で、民需を中心とした景気回復が見込まれます。

なお、英国のEU離脱をはじめとする海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響のほか、米国のシリアへのミサイル攻撃や、北朝鮮への強硬政策等地政学的リスクにも留意する必要があると、景気の先行きに不透明感を与えています。

このような情勢下で、当連合会は、昨年7月に一ツ橋ホールで「第13回東京産業安全衛生大会2016」を東京労働局並びに各地区労働基準協会等と共催し、約700名の方の参加を得て、成功裏に大会を終了しました。同じく10月には「タワーホール船堀」において「産業保健フォーラムIN TOKYO 2016」を同様に共催し約700名の方の参加を得て、いずれも盛況のうちに終了しました。

また、東京労働局が主催する第12次東京労働局労働災害防止計画「Safe Work TOKYO」に協力し、災害多発重点業種等に対する「私の安全宣言」活動の取組や、その優良者の表彰を実施しました。

登録講習関係等では、平成28年度に実施された各種講習会等は、労働安全衛生法に基づく技能講習・特別教育を中心に年間計画を上回って実施され、件数で年間499回、受講者数で20,729人に至っております。このことは、安全衛生教育の普及促進を図る当連合会の公益目的としての役割を果たすものと評価されます。

一方、当連合会の平成28年度における事業活動収支は、経常収益が約5億75百万円、経常費用が約5億51百万円となり、収支差額は正味財産ベースで約22百万円の増益となりました。

この結果、当連合会の28年度末正味財産合計額は約5億95百万円となっております。

今後引き続き、講習会の適正な運営と受託事業の応札、及び経費の節減に努め、公益法人としての財務基盤の確立に努めます。

平成28年4月から、当連合会と、(一社)中央労働基準協会、上野労働基準協会、足立荒川労働基準協会、江戸川労働基準協会、(一社)立川労働基準協会、(一社)青梅労働基準協会及び(一社)三鷹労働基準協会の7団体が組織統合し、公益社団法人東京労働基準協会連合会として事業活動を行ってまいりましたが、平成29年4月からは八王子労働基準協会が加わり、本部及び8支部の体制で事業を継続することとなりました。八王子労働基準協会との組織統合により、多摩地区の立川労働基準協会支部、青梅労働基準協会支部、三鷹労働基準協会支部と連携した各種事業運営の活性化、事業の実施体制の強化が図られることとなります。

今後も、当連合会及び各支部は、連携の推進による体制の強化を図り、公益法人としての社会的責任の重さを真摯に受けとめ、公益目的事業としての労働災害防止・健康確保対策及び労働条件の確保・改善対策推進等の普及促進を図り、各種技能講習会や安全衛生関係教育の充実に努力してまいりたい決意です。皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

なお、平成28年度末における当法人の会員数は以下のとおりです。

#### 会員の異動状況

区 分	平成27年度末 会 員 数	平成28年度中の異動数		平成28年度末 会 員 数
		入 会	退 会	
本 部	454	4	19	439
中央支部	959	13	48	924
上野支部	294	2	21	275
足立荒川支部	305	0	12	293
江戸川支部	360	1	10	351
八王子支部				296
立川支部	413	0	10	403
青梅支部	479	3	13	469
三鷹支部	335	4	12	327
合 計	3,599	27	145	3,777

## II 各事業の取組

### 1 公益事業

#### (1) 労使の意識の高揚・啓発事業

##### イ 第13回東京産業安全衛生大会 Safe Work TOKYO 2016 の開催

平成28年7月6日、東京都千代田区の日本教育会館一ツ橋ホールにおいて、東京労働局、各労働基準監督署及び各地区労働基準協会と共催で第13回東京産業安全衛生大会 Safe Work TOKYO 2016を開催し、約700名の参加を得ました。大会の初めに安全衛生表彰並びに伝達式が行われました。

##### イ 安全衛生表彰受賞者

- ・ 厚生労働大臣 優良賞（継続事業 1事業所 有期事業 3作業所）
- ・ 厚生労働大臣 奨励賞（有期事業 1事業場）
- ・ 厚生労働大臣 安全衛生推進賞（1名）
- ・ 東京労働局長 優良賞（有期事業 6事業場）
- ・ 東京労働局長 奨励賞（継続事業 5事業場 有期事業 8事業場）
- ・ 東京労働局長 功績賞（6名）
- ・ 東京労働局長 安全衛生推進賞（9名）

##### ロ 特別講演

「安全とヒューマンファクター

～ヒューマンエラーとの限りなき戦いに向けて～」

日本ヒューマンファクター研究所取締役副所長・教育開発研究室長

塚原 利夫 氏

##### ハ 事例発表

「マクドナルドの安全衛生活動について

～店舗における安全活動・当社の労働衛生活動とストレスチェック～」

日本マクドナルド株式会社 人事本部HR戦略部コンサルタント

佐藤 敏夫 氏

##### ロ 産業保健フォーラム IN TOKYO 2016の開催

平成28年10月13日に東京都江戸川区の「タワーホール船堀」において、東京労働局・東京産業保健総合支援センターと共催、東京都を始め多くの団体の後援を得て開催されました。会場では、700名を超える参加者を得て、講演、セミナーのほか相談コーナー、体験コーナー、展示コーナー等が催されました。

イ 特別講演

「ストレスチェックと職場改善への取組

～ストレスチェックを踏まえたこれからのメンタルヘルス対策・  
産業保健活動～」

三井化学（株）

本社健康管理室長 統括産業医 土肥 誠太郎 氏

ロ 事例発表

「メンタルヘルス対策について～産業保健スタッフの立場から～」

（株）日立国際電気

健康管理センター 保健師 椋梨 奈保子 氏

「がん患者の治療と仕事の両立の取組について」

ティーペック（株）

人事部部長 大神田 直明 氏

ニ 健康測定コーナー（東京健康保持増進機関連絡協議会）

健康相談、簡易体力測定、骨密度測定等、  
腰痛セルフチェック、内部被爆測定等

ホ 相談・展示コーナー

東京産業保健総合支援センター

中央労働災害防止協会関東安全衛生サービスセンター

（一社）日本労働安全衛生コンサルタント会東京支部

日本保安用品協会

ハ 『私の安全宣言コンクール Safe Work TOKYO 2016』優秀作品の発表及び表彰  
について

平成28年11月29日に、東京労働局会議室において、第12次東京労働局  
労働災害防止計画（以下「第12次防」という。）の一環として取り組まれた『私  
の安全宣言コンクール Safe Work TOKYO 2016』に関する優秀作品の表彰式が行  
われました。

これは、第12次防における取組の一環として、私の安全宣言コンクールの開  
催により、製造業、建設業、陸上貨物運送事業、小売・飲食店、ビルメンテナ  
ンス・社会福祉施設事業及びその他の事業の各部門と、行動災害防止部門の7部門  
から安全宣言を募集し、優秀作品・特別賞を選考、表彰することにより、管内事  
業場労使の安全意識の高揚を図り、第12次防の取組の一層の推進を図るもので  
す。

当日、応募作品1,080件の中から選ばれた、優秀作品6部門11件、行動災

害防止特別賞 1 件が表彰を受けられました。

ニ 第 7 5 回全国産業安全衛生大会（仙台大会）

平成 2 8 年度は、1 0 月 1 9 日から 1 0 月 2 1 日まで、仙台市の「カメイアリーナ仙台」での総合集会を皮切りに市内の 1 1 会場、1 2 分科会に分かれて、第 7 5 回全国産業安全衛生大会が開催されました。

当連合会は、地元宮城労働基準協会の運営に協力し、都内各事業場への大会参加を呼びかけました。本大会は、全国から約 1 0, 5 0 0 名の参加者を得て、総合集会、分科会ともに盛況のうちに終了しました。この成果を次の神戸大会に繋ぐこととします。

(2) 労働災害防止と健康保持増進対策

イ 東京衛生管理者協議会

衛生管理者協議会は、幹事会 2 回、研修会 2 回を開催、衛生管理者、保健師等各企業の労働衛生管理活動に携わる関係者延べ 1 0 3 名が参加しました。

この会は発足が平成 9 年で、現在の会員数は、2 9 3 社 4 6 9 名です。幹事会を中心に協議会運営の検討や研修会の企画をしています。

平成 2 8 年度実施内容は次のとおり。

イ 内容

(イ) 第 1 回 平成 2 8 年 9 月 1 日 中央協会ホール

(ロ) 総会 平成 2 8 年 9 月 1 日 同上

(ハ) 研修会 同上

①第 1 回 平成 2 8 年 9 月 1 日 参加者 5 3 名

内容

(i) 「化学物質のリスクアセスメント（健康障害防止）に実践的な進め方」

東京工業大学 マネジメントセンター

特任教授 橋本 晴男 氏

(ii) 「ストレスチェック制度の具体的進め方」

中央労働災害防止協会 ストレスチェック相談室

室長 浜谷 啓三 氏

(iii) 班別討議

②第 2 回 平成 2 9 年 2 月 1 日 参加者 5 0 名

内容

(i) 「労働基準行政の動向」

東京労働局労働基準部健康課

課長 松田 健慈郎 氏

(ii) 「ストレスチェックの結果の見方と面談者の対応について」

(株) 明治

本社産業医 三輪 祐一 氏

(iii) 班別討議

テーマ：ストレスチェックを実施した（担当した）立場から

- ① 実施前（準備段階）での工夫・課題
- ② 実施後（後始末）での工夫・課題
- ③有効な活用のための工夫・課題

ロ (公社)東基連 産業医会

産業医会は、幹事会の開催と産業保健活動に携わる勤務産業医に対して研修会を実施、勤務産業医の活動の支援並びに交流の場を提供しています。

(平成19年再発足、現在会員数56名。)

平成28年度は、平成29年1月10日に幹事会(5名参加)を実施し、3月9日に中央協会ホールにおいて研修会を実施しました。参加者数10名

内容

講演 治療と職業生活の両立支援のためのガイドラインと実務  
東京産業保健総合支援センター 産業保健相談員 内田 和彦 氏

質疑

ハ 安全・労働衛生教育研究会の開催

株式会社PRCと共催して安全衛生研修会を実施しました。

内容は以下のとおり。

イ 第1回 平成28年6月15日 参加者45名 東医健保会館

① DVD上映

(イ) (改訂版) 不安全行動と災害

～労働災害はなぜ起きた～

(ロ) 機械安全の国際規格の考え方

～その基本概念と原則・ISOのしくみ～

(ハ) 高圧電気取扱作業の安全

～高電圧電気設備編～

② 講演

「機械安全の考え方と安全教育のポイント」

～安全は競争力 欧州事情を踏まえて～

公益社団法人産業安全技術協会 理事

一般社団法人日本機械工業連合会 標準化推進部長

労働安全コンサルタント 川池 襄 氏

ロ 第2回 平成28年9月27日 参加者25名 東医健保会館

① DVD上映

(イ) (改訂版) 中年世代のヘルシーライフ・アラカルト

～気楽に気長に健康づくり～

(ロ) 職場の健康診断を積極的に受けましょう

～あなたの健康管理と快適な職場づくり～

(ハ) やさしい化学物質リスクアセスメントのすすめ方

～その基礎知識と実施手順～

## ② 講演

『ストレスチェックによる職場改善への考え方』

～労働衛生スタッフの役割～

山室ウィルビーイングコンサルタントオフィス 所長

(一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会東京支部

副支部長(専務理事兼任)

労働衛生コンサルタント 山室 栄三 氏

### (3) 安全衛生教育事業

当連合会の主たる公益事業である安全衛生教育事業は、平成28年度には、安全衛生関係の技能講習、特別教育等について延べ499回実施し、その受講者数は20,729名に及んでいます。

講習内容は、安全衛生関係の技能講習、安全衛生推進者等の登録講習、特別教育及び職長教育等その他の安全衛生教育、さらには衛生管理者受験等の受験準備講習等多岐にわたっています。

また、プレス・木工作業主任者技能講習のように受講生の少ない講習も、公益事業として実施しております。

平成28年度の各種講習等の実施回数等は次のとおり。

#### 1 安全衛生研修センター

##### (1) 技能講習

イ	フォークリフト運転(11時間コース)	6回	17名
ロ	フォークリフト運転(31時間コース)	22回	328名
ハ	玉掛け	13回	861名
ニ	ガス溶接	14回	382名
ホ	小型移動式クレーン運転	6回	207名
ヘ	床上操作式クレーン運転	6回	157名
ト	高所作業車運転	7回	274名
チ	プレス機械作業主任者	1回	43名
リ	乾燥設備作業主任者	4回	261名
ヌ	はい作業主任者	6回	449名
ル	木材加工用機械作業主任者	1回	34名
ヲ	有機溶剤作業主任者	21回	1,966名

ワ	石綿作業主任者	16回	1,542名
カ	特定化学物質・四アルキル鉛作業主任者	18回	1,673名
ヨ	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	25回	2,228名
タ	鉛作業主任者	4回	206名
	小計	170回	10,628名
(2) 安全衛生推進者等養成講習			
イ	安全衛生推進者	15回	575名
ロ	衛生推進者	12回	362名
	小計	27回	937名
(3) 特別教育			
イ	自由研削といし取替業務	12回	565名
ロ	アーク溶接業務	12回	330名
ハ	低圧電気取扱業務	14回	1,235名
ニ	高圧・特別高圧電気取扱業務	13回	578名
ホ	粉じん作業業務	5回	193名
ヘ	産業廃棄物の焼却施設に係る業務	4回	201名
ト	高所作業車運転	6回	201名
チ	足場組立等業務	4回	44名
	小計	70回	3,347名
(4) その他の教育			
イ	職長教育	12回	327名
ロ	安全管理者選任時研修	14回	583名
ハ	衛生管理者等能力向上教育	2回	65名
ニ	KYT研修	13回	211名
ホ	携帯用丸のこ盤安全教育	6回	66名
	小計	47回	1,252名
(5) 免許試験受験準備講習			
イ	第1種衛生管理者	10回	253名
ロ	第2種衛生管理者	10回	173名
ハ	特例第1種管理者	3回	6名
ニ	エックス線作業主任者	3回	166名
	小計	26回	598名
	合計	340回	16,762名
2 中央労働基準協会支部			



(1)	技能講習	9回	330名
(2)	安全衛生推進者等養成講習	16回	547名
(3)	特別教育	3回	104名
(4)	その他の教育	31回	1,191名
(5)	免許試験準備講習		
	第1種衛生管理者	6回	114名
	第2種衛生管理者	6回	72名
3 立川労働基準協会支部			
(1)	技能講習	36回	535名
(2)	安全衛生推進者等養成講習	9回	181名
(3)	特別教育	4回	57名
(4)	その他の教育	9回	78名
4 青梅労働基準協会支部			
(1)	技能講習		
	イ フォークリフト運転(31時間コース)	4回	158名
	ロ 玉掛け	2回	95名
	以下多摩地区支部共催		
	ハ 有機溶剤作業主任者	4回	130名
	ニ 特定化学物質・四アルキル鉛作業主任者	2回	49名
	ホ 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	2回	26名
(2)	安全衛生推進者等養成講習	2回	31名
(3)	特別教育		
	イ クレーン運転特別教育(学科のみ)	2回	45名
	ロ 動力プレス機械の金型調整等特別教育	1回	23名
(4)	その他の教育		
	イ 職長教育	2回	21名
	ロ 安全管理者選任時研修	2回	34名
	ハ 職長・安全衛生責任者教育	2回	20名
5 三鷹労働基準協会支部			
(1)	安全衛生推進者等養成講習		
	イ 安全衛生推進者	1回	24名
(2)	その他の教育		
	イ 職長教育	2回	50名
	ロ 安全管理者選任時研修	1回	11名
	ハ 雇入れ時安全衛生教育講習	1回	41名

(4) 労働関係法令、労働災害防止及び健康保持増進対策等の普及のための教育

#### イ 労務関係実務講座（広域講習）

東京労働局、各地区労働基準協会と連携し、平成28年度ベーシックセミナーを中央、亀戸、立川地区の各会場において、4、5月に「労働時間法制のポイントとその活用」（参加者計413人）、9月「若者雇用促進法と改正障害者雇用促進法への対応実務」（参加者計157人）、11、12月に「改正育児介護休業法、改正男女雇用機会均等法等への対応」（参加者計311人）を開催しました。プレミアムセミナーは中央、立川地区において、7月に「快適な職場環境を目指すストレスチェックの進め方」（参加者計114名）、11月に「無期転換ルールに伴うトラブル防止のための規定整備等の実務」（参加者計138人）を開催しました。

#### ロ 各地域のニーズに応じて実施するブロック講習の実施状況は次のとおりです。

- ① リスクアセスメント実務講習会
  - ・中央支部で1回開催
- ② 労務関係実務講座（セミナー）
  - ・中央支部で2回開催
  - ・足立荒川支部として、新入社員安全衛生教育、メンタルヘルス講習会、危険予知訓練研修会を実施しました。
- ③ 労災保険給付実務講習会
  - ・足立荒川支部で1回開催
- ④ メンタルヘルス推進者養成講習
  - ・中央支部が雇い入れ時の安全教育に合わせて2回実施しました。
- ⑤ 中央支部は、人事労務講習等として、労働基準法、社会保険関係及びセクハラ・パワハラ等の人事労務講習を11科目14回実施

#### ハ 労務管理研究会

企業の人事労務担当者の知識向上、情報交換等の場である労務管理研究会の初回取組として、1月に、長時間労働の是正対策をテーマとする企業担当者交流セミナーを開催し、参加した25名により会員相互の情報・意見交換を行いました。

#### ニ 労災保険給付実務講習

労災保険給付実務講習会を平成29年1月25日に当連合会研修センターで、2月10日に立川で開催し、合計138名の参加者を得て実施されました。

#### ホ メンタルヘルス対策の普及促進

東京衛生管理者協議会の研修会のほか広域講習（プレミアムセミナー）でもテーマに取り上げる等により普及促進を図りました。

#### (5) 受託事業

東京労働局から「平成28年度専門家派遣・相談等支援事業」を受託し、当連合会内に「東京都最低賃金総合相談支援センター」（以下「支援センター」という。）

を開設しました。

支援センターでは、最低賃金の引上げに向けた経営改善に取り組む中小企業・小規模事業者に対し、経営改善及び労働条件管理に関する電話相談、個別相談業務や、専門家派遣業務を行い、558件余の相談に対応しました。

## 2 収益事業

### (1) 収1事業（広報・出版、書籍・用品の販売、施設・設備の貸与の事業）

イ 会報「東基連」を毎月発行しました。

ロ 衛生管理者試験準備講習で使用する「衛生管理教程」・「労働衛生関係法令集（法令・有害業務）」について、平成28年度は10月までに約470部を販売し、労働安全衛生法令改正に対応し一部改定を行い平成28年11月から改訂版を約220部販売しています。

ハ 「労災保険給付の手続き」の2版を改定出版し、290部販売しました。

また労災保険給付実務講習等でも使用しています。

ニ 「わかる労働時間管理」、「職長研修テキスト」は、販売を終了しました。

ホ 全基連版の「新訂3版 知らなきヤトラブる！ 労働基準関係法の要点」の販売斡旋をしています。

へ （公社）東基連の講習用教室を、建設業労働災害防止協会東京支部等に貸し出しています。

ト 「中労基協ビル」の事務スペースを紀尾井町法律事務所へ貸与しているほか、同ビル4階のホールを（公財）国際茶道文化協会等へ貸し出しています。

チ 立川労働基準協会支部では、延べ64社の健康診断受診の斡旋を行いました。

### (2) 収2事業（他団体への協力事業）

イ （公社）全国労働基準関係団体連合会東京都支部事業

イ) 新規起業事業場就業環境整備事業の実施

労働者の労働条件・就業環境確保のため、5年以内に新たに事業を起こした事業場等に対して労働条件整備のための支援を行う事業で、平成28年度は、セミナーを3回開催（参加者計161名）し、普及指導員による訪問支援を1事業場に対して実施しました。

ロ) 介護事業場就労支援環境整備事業の実施

病院・社会福祉施設等を対象に介護事業場に対する労働条件整備のための支援を行う事業で、平成28年度は、セミナーを2回開催（参加者計62名）し、指導員による訪問支援を20事業場に対して実施しました。

ハ) 受動喫煙防止セミナー等の実施

改正労働安全衛生法により、平成27年6月1日から受動喫煙防止対策が努力義務となったこと等を受け、平成28年度は、都内5箇所で開催し、延べ486名が参加しました。

ニ) 「働き方・休み方改善に向けた労働時間等のルールの定着事業」の一環としての「無期転換等セミナー」の実施

改正労働契約法の無期転換ルール等を解説するとともに準備を促すために

セミナー及び個別相談会を行う事業で、平成28年度は、2回開催（参加者計126名）しました。

ホ) 大学生・高校生等を対象とした労働条件セミナー事業の実施

主に就職予定の大学等の学生、高等学校の生徒を対象とする労働基準関係法令等の周知・啓発のためのセミナーを行う事業で、平成28年度は、15回開催（参加者計1,217名）しました。

ロ 中央労働災害防止協会からの受託事業等

イ) 中災防からの受託事業として「地域安全衛生広報活動等事業」を受託し、東京都内における中災防の事業の周知広報を行ったほか、全国産業安全衛生大会（仙台大会）の参加勧奨に積極的に取り組みました。

ロ) 中小企業無災害記録証の申請 10件

- ・新日空サービス（株）東京本店（5種）
- ・（株）北海鉄工所東京港場（1種）
- ・トキオ精工（株）（4種）
- ・東京理学検査（株）（4種）
- ・東京都下水道サービス（株）新宿再生水事業所（1種）
- ・東京都下水道サービス（株）南部スラッジ事業所（1種）
- ・東京都下水道サービス（株）蔵前事業所（3種）
- ・東京都下水道サービス（株）森ヶ崎事業所（2種）
- ・東京都下水道サービス（株）有明事業所（1種）
- ・東京都下水道サービス（株）葛西事業所（2種）

ハ 労働安全衛生法に基づく免許関係の東京地区出張特別試験

関東安全衛生技術センターが実施する東京地区出張特別試験の事務局を支援しています。平成28年度は9月17日に東京都新宿区の早稲田大学キャンパスにおいて実施し、衛生管理者、ボイラー技士、クレーン運転士、移動式クレーン運転士の免許試験等に約3,500人が受験しました。

(3) 収3事業（労働保険事務組合事業）

平成29年3月末現在の受託事業場件数は106件、労働保険番号成立件数は130件、新規受託事業場数は3件、委託解除事業場数は8件でした。

平成28年度の労働保険料の徴収額は94,921,231円、政府への納付額は94,921,231円でした。（第1期から第3期までの合計額）

平成28年度の委託手数料は3,633,040円、政府からの報奨金は前年度の労働保険料等の納付実績が交付要件となっているところ、平成28年度は事務組合認可後の初年度であり、前年度の実績がないため交付されていません。

※ 受託事業場：二元適用事業は1件とし、海外派遣、被一括事業は計上しない

※ 労働保険番号成立件数：被一括事業は計上しない

### 3 共益目的事業

(1) 会員に対するサービス

- イ 会報「東基連」無料配布
- ロ 各種講習会・研修会の開催
- ハ 各種大会・フォーラム、移動講座等の開催
- ニ 各種講習（技能講習、(安全)衛生推進者講習を除く）受講料の割引
- ホ 出版物等代金の割引

(2) 会議等

内容は以下のとおり。

- (1) 定期総会 平成28年5月31日 上野精養軒  
公益社団法人として6年目の定期総会において審議、平成27年度事業報告、及び収支決算報告が承認された。また、平成28年度事業計画及び収支予算等が承認された。
- (2) 理事会
- イ 第1回理事会 平成28年5月11日 中央労働基準協会ホール  
平成27年度事業報告及び収支決算報告、定時総会議案等が承認された。
  - ロ 第2回理事会 平成28年5月31日 上野精養軒  
総会終了後開催し、会長（代表理事）、業務執行理事及び理事・監事が選任された。また、業務執行理事の職務権限規程並びに理事会の招集規程が承認された。
  - ハ 第3回理事会 平成28年11月17日 アルカディア市ヶ谷  
特定費用準備資金等取扱規定が承認された。また、平成28年度上半期における事業実施状況、収支状況及び平成29年度登録講習等開催計画が承認された。
  - ニ 第4回理事会 平成29年3月17日 アルカディア市ヶ谷  
平成29年度事業計画、同収支予算書が審議承認された。
- (3) 支部事務局長会議  
4月、6月、8月、10月、12月、2月に開催し、行事予定の確認、各種事業の推進に係る留意事項等について協議し共通認識の形成を図った。
- (4) 各地区労働基準協会等連絡協議会  
平成28年 4月19日 東京労働局会議室  
平成28年12月15日 中央労働基準協会ホール  
地区労働基準協会・連合会と東京労働局による情報交換等を実施している。
- (5) 東基連会報編集会議 平成27年4月以降6回開催  
4月、6月、9月、11月、1月、3月に開催し、編集内容を検討するとともに各委員との情報交換を図っている。
- (6) 公益社団法人全国労働基準関係団体連合会関係
- イ ブロック代表（幹事）会議・理事会 平成28年5月10日メルパーク東京
  - ロ 総会 平成28年5月25日 芝パークホテル

ハ	全国支部長会議	平成29年2月24日	同上
ニ	理事会	平成29年3月24日	メルパルク東京
(7)	中央労働災害防止協会関係		
イ	理事会・総会	平成28年5月26日	経団連会館
ロ	全国衛生管理者協議会総会	平成28年5月26日	同上
ハ	ゼロ災運動推進協議会 幹事会	平成28年7月22日	産業安全会館
ニ	全国労働基準協会連絡会	平成29年2月23日	芝パークホテル
(8)	関東安全衛生サービスセンター連絡会議		
	平成28年12月14日		安全衛生総合会館
(9)	東京産業保健総合支援センター関係		
	運営協議会	平成28年6月2日	東京産業保健総合支援センター
		平成29年2月13日	同上
(10)	その他		
イ	次世代育成支援対策推進センター全国会議	平成29年2月27日	厚生労働省
ロ	全国登録教習機関協会 定時総会	平成28年8月26日	メルパルク東京
ハ	(公財)東京都予防医学協会評議員会	平成28年6月27日	保健会館
ニ	日本労働安全衛生コンサルタント協会東京支部総会	平成28年6月23日	